

## 指定管理者総合評価シート

## 1 施設の概要

施設名	三条市勤労青少年ホーム	所在地	三条市南四日町1-15-8
設置目的	市内における青少年の健全な育成と福祉の増進を図ることを目的とする。		
規模	・敷地面積：5,114.09㎡ ・延べ床面積：1,849.98㎡ ・鉄筋コンクリート3階建一部鉄骨平屋 ・施設内用(ロビー、事務室、講習室、集会室等)	設置年月日	平成7年4月1日

## 2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会	指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで			
指定管理業務の内容	施設の管理運営、施設の目的達成に必要な事業の実施等	指定管理料(千円)	R 1	17,133千円	R 4	18,999千円
			R 2	17,438千円	R 5	19,333千円
			R 3	17,438千円		
導入効果	<b>①収支の状況</b> 導入前収支差引合計額×4年と4年間の指定管理料合計を比較すると、60,612千円の縮減となっており、導入前のおよそ2分の1となっている。週休日の管理運営についてはシルバー人材センターを活用し、経費の縮減に努めている。 <b>②施設の利用状況</b> 直営時とR1年度の利用人数を比較すると、利用人数は1.3倍増加している。R2年度からの感染症にかかる閉館や感染症対策によって利用人数は減少したが、R4年度から回復傾向にある。 <b>③サービス向上への取組み</b> 利用者アンケートや審議会の意見を反映させ、講座の見直しを行うなど、常に利用者の視点に立った取組みを行っている。					

## 3 総合評価(総括)

管理運営状況評価	最高配点	55 点中	45 点	配点評価	A
評価	講座やイベントの参加者数は年代を問わず、地域の交流の場としての機能が高まってきている。利用者ニーズを反映させた魅力的な講座やイベントを開催するなど、積極的に管理運営に努めている。また、講座への満足度も高く、勤労青少年などのリフレッシュの場となっている。今後も仲間づくりや世代間交流の場としての機能を更に高めるようサービスの向上に努めてもらいたい。 令和2年度以降は感染症の影響により利用者が減少している。令和4年度からは利用人数が回復傾向にあるため、今後も感染症禍前のような利用者増加傾向につながるサービス展開を期待する。				
今後の方針	管理運営方法の見直し				
	今後の管理形態	指定管理者制度			
	理由	<b>①経費の縮減</b> 導入前と比較すると収支の縮減効果が見られる。 <b>②事業の実施内容</b> 利用者アンケートや審議会の意見を反映させ、事業の見直しを行っていることから、柔軟な管理運営が行われていると考えられ、指定管理制度の導入効果が表れている。 上記①及び②の理由から、指定管理者制度を継続することで、安定した管理運営、サービスへの柔軟な対応が図られると判断される。			
	指定管理者制度を更新する場合				
選定方法	公募				

	非公募の 場合、その 理由	
--	---------------------	--